

開き戸
金具

1

引戸
金具

2

上吊式
引戸金具

3

AFD

HR

SD

連動引戸

オプション

引戸錠

4

移動
間仕切
金具

5

室内用
アルミ建具

6

折戸
金具

7

取手・
引手

8

スライド
丁番

9

スライド
ワイヤー
バスケット

10

収納・
吊金具

11

その他の
家具金物

12

物干金具・
諸金具

13

設計
施工
ガイド

会社案内

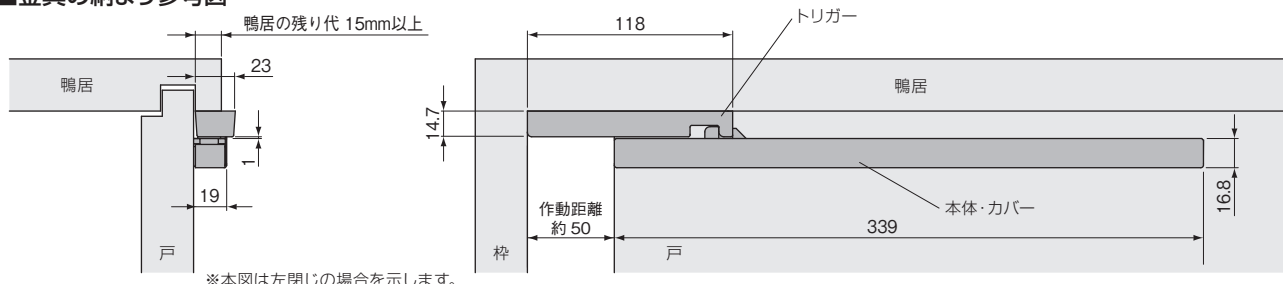
使用条件

一般住宅屋内用木製引戸(浴室には使用できません)

◇走行抵抗:6.9N(0.7kgf)以下 ◇引戸の総質量:30kg以下(引戸1枚) ◇鴨居の残り代:15mm以上 ◇使用温度範囲:5℃~40℃
◇戸車:ベアリング入りY型戸車(弊社推奨品:FA-1100-BY) ◇下部レール:Y型レール(弊社推奨品:NYレール)

設計ガイド

■金具の納まり参考図



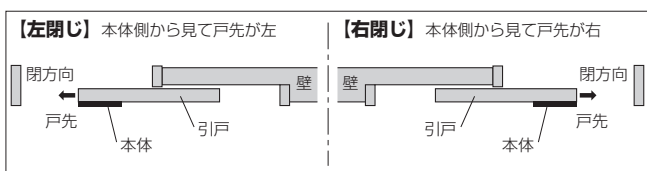
※本図は左閉じの場合を示します。

施工ガイド

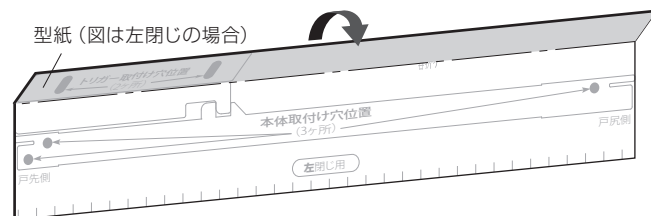
■金具の取付け方

1. 型紙の用意

- ① 下図を参考に、引戸の左右勝手をご確認ください。
※2本引違いで使用する時は、扉が重ならない側に取付けてください。

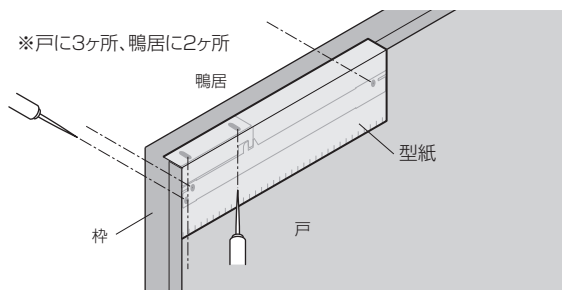


- ② 使用する閉じ方向にあった面を表にし、指定箇所を谷折りしてください。



2. 取付下穴の位置出し

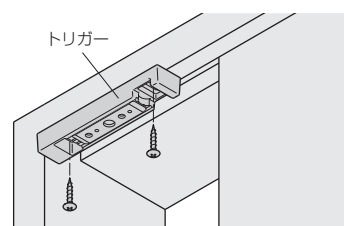
- ① 戸を閉じた状態にします。
- ② 用意した型紙を図のように枠と鴨居と戸に当てがい、型紙の取付け穴位置にキリなどで下穴をあけてください(図は左閉じの場合)。



※下から鴨居を見上げた図

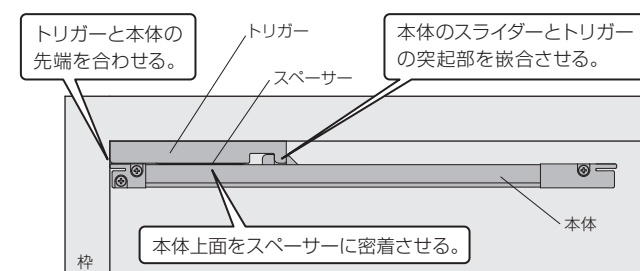
3. トリガーの取付け

- ① 戸を開けた状態にします。
- ② 鴨居の下穴位置にトリガーを右図の向きで取付けてください。

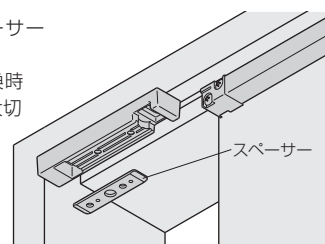


4. 本体の取付け

- ① 戸を閉じた状態にします。
- ② 下図に示す条件を必ず守り、本体を取付けてください。

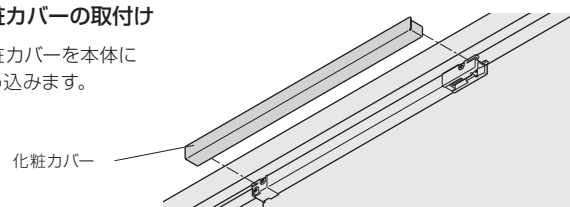


- ③ 戸を開けて、トリガーからスペーサーを外してください。
※スペーサーは、本体の部品交換時に必要になりますので、大切に保管してください。



5. 化粧カバーの取付け

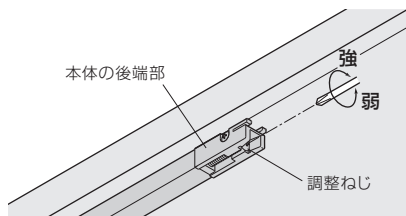
- ① 化粧カバーを本体にはめ込みます。



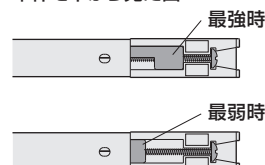
■引込み力の簡易調整

使用条件内の各項目を満たしていても戸が閉まりきらない場合は、本体の後端部にある調整ねじで引込み力の簡易調整ができます。
※製品出荷時は最弱設定です。

※戸が閉まりきらない場合の原因として、戸の走行抵抗が大きいのことが考えられますので、引戸の使用環境を確認してください。



本体を下から見た図



ご注意

調整範囲を超えてねじを回すと破損しますので、回しすぎないでください。